

令和5年度事業報告

当法人が令和5年度に実施した事業について、次のとおり報告する。

第 事業の状況

1 全般的な事業の状況

種苗の生産・供給事業では、エゾアワビについては、南部地区から強い要望のあった大型種苗の春放流に対応するため、岩手県の民間業者から50mm種苗1.75万個を購入し供給した。また、前年度の高水温による親貝不調などの影響により十分な採苗ができなかった稚貝分として、岩手県の民間業者から12万個の種苗を購入した。

なお、アワビ種苗供給数は、漁協・漁業者からの要望が減ったことにより、前年に比較し約1万個減少した。

クルマエビは、7月下旬から8月上旬に天然親エビを入手してセンター施設において種苗生産を開始し、順調な生育を経て、県内向けに約233万尾、県外向けに約20万尾、25mmの稚エビを供給したほか、余剰分は男鹿半島周辺地区に協会として自主放流した。

クロソイは、4月中、下旬に天然親魚を入手し、4月24日から状態の良い産仔魚を得てセンター施設において種苗生産を開始し、計画どおりの尾数を育成した。生産した稚魚は県内から放流要望に対応して販売したほか、余剰分は男鹿半島周辺海域に協会として自主放流した。

ヒラメについては、育成親魚から受精卵を採卵し、3月31日から種苗生産を開始した。種苗は、一部を秋田県水産振興センター施設に残し、多くは5月23日に岩館ヒラメ育成施設に移送して中間育成を行った。生産した稚魚の配布、放流は6月14日から実施した。

マダイについては、育成親魚から受精卵を採卵し、5月25日から種苗生産を開始した。7月19日からは戸賀湾と椿漁港に設置した網生け簀に移送し、漁協職員や漁業者の協力を得て中間育成を行った後、同様に協力を得て9月1日から放流した。金浦漁港での網生け簀による中間育成については、漁港工事のため、令和4年度に引き続き実施できなかった。

栽培漁業基本計画の放流目標数であるヒラメ200千尾、マダイ300千尾に対し、ヒラメは271千尾、マダイは383千尾とそれぞれ目標を上回る尾数を放流することができた。

種苗の需要減少が続く中、(一社)日本釣用品工業会が全国展開する「つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業専門機関と連携した放流事業」を実施し、工業会から指定を受けた日本釣振興会秋田県支部会員と一緒に秋田港でマダイ稚魚を放流したほか、秋田県つり連合会が北浦漁港で行っている「マダイ稚魚放流式」に合流しマダイ、クロソイ稚魚を放流した。例年、男鹿マリクラブが男鹿マリーナで行っている「海の日記念イベント」でもヒラメ稚魚を放流する予定であったが、豪雨の影響により施設が使用できなくなったため、放流のみ椿漁港において協会が実施し、イベントについては同クラブが後日別途に開催した。その際、参加者の放流体験用にヒラメ稚魚を提供した。

なお、前年度まで実施していた、水産振興センターが生産したガザミ種苗の斡旋は、同センターが生産を止めたことに伴い行わなかった。

2 各事業の状況

(1) 種苗生産・供給事業

エゾアワビ

生産施設 (公財) 秋田県栽培漁業協会アワビ種苗生産施設(象潟)

供給時期 4月5日～11月16日

供給内訳

県内	平均殻長	20mm	318,870個
		30mm	42,000個
		40mm	1,000個
		50mm	17,500個
合計		20～50mm	379,370個

クルマエビ

生産施設 秋田県水産振興センター施設

供給時期 9月22日～10月3日

供給内訳

県内	平均全長	25～42mm	2,333,000尾
県外		25～33mm	202,000尾
合計		25～42mm	2,535,000尾

ヒラメ(放流用)

育成施設 秋田県水産振興センター施設及び(公財)秋田県栽培漁業協会ヒラメ中間育成施設(岩館)

供給時期 6月14日～9月12日

供給内訳

県内	平均全長	50mm	20,000尾(中間育成・放流用)
		80mm	21,000尾(一般事業)
		80mm	20,000尾(LOVE BLUE事業)
		80mm	40,000尾(水産多面的事業)
		82mm	32,700尾(全国豊海協事業)
		100mm以上	8,300尾(全国豊海協事業)
合計		50～100mm以上	142,000尾

(公社)全国豊かな海づくり推進協会による広域種資源造成型栽培漁業推進事業(資源造成事業:日本海北部海域ヒラメ)

マダイ(放流用)

育成施設 秋田県水産振興センター施設

供給時期 9月1日～12日

供給種苗

県内	平均全長	85mm	20,000尾 (LOVE BLUE事業)
		80mm	4,200尾 (秋田つり連他)
合計		80 ~ 85mm	24,200尾

クロソイ

生産施設 秋田県水産振興センター施設

供給時期 9月1日

供給種苗

県内 平均全長 80mm 16,500尾 (LOVE BLUE事業放流)

(2) 栽培漁業総合推進事業

ヒラメ

種苗生産 (中間育成まで)

生産施設 秋田県水産振興センター施設

生産期間 3月31日 ~ 5月23日

生産種苗 平均全長20.5 ~ 31.6mm

生産尾数 570,000尾

中間育成 (放流まで)

育成施設 秋田県水産振興センター施設及び (公財) 秋田県栽培漁業協会ヒラメ

育成施設 (岩館)

育成期間 5月23日 ~ 9月12日

取り上げ尾数 270,500尾

放流日 7月12日 ~ 9月12日

放流種苗 平均全長 80 ~ 100mm以上

放流尾数 169,500尾 (残り101,000尾は (1) の に掲載)

マダイ

種苗生産 (中間育成まで)

生産施設 秋田県水産振興センター施設

生産期間 5月25日 ~ 7月19日

生産種苗 平均全長33.1 ~ 39.8mm

生産尾数 551,300尾

中間育成 (放流まで)

ア 育成施設 秋田県水産振興センター施設

育成期間 7月19日 ~ 9月12日

取り上げ尾数 95,300尾

放流日	9月1～12日
放流種苗	平均全長 72.0～85mm以上
放流尾数	71,100尾(残り 24,200尾は(1)の に掲載)

イ 育成施設 男鹿市戸賀 戸賀港内 網生け簀

育成期間	7月19日～9月6日
放流日	9月6日
放流種苗	平均全長76.9mm
放流尾数	138,100尾

ウ 育成施設 男鹿市船川港椿 椿漁港内 網生け簀

育成期間	7月20日～9月5日
放流日	9月5日
放流種苗	平均全長 82.1mm
放流尾数	149,900尾

放流効果調査及び資料集計

ヒラメ・マダイの市場調査

期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

ヒラメ・マダイについて、県内産地市場において人工放流種苗の混入状況を調査

(3) 県水産振興センター及び県水産漁港課業務の受託事業

秋田県水産振興センターで行っている、ヒラメ親魚、マダイ親魚、キジハタ親魚、の飼育及びトラフグ、アユ、キジハタの種苗生産と、シオミズツボウムシ等餌料生物の生産に係る作業の補助を受託した。

県が取り組んでいる蓄養殖推進の一環として、クルマエビの春採苗に向けた採卵用親エビの育成試験を受託した。

(4) 栽培漁業啓発普及事業

漁業の安全操業や豊漁祈願、児童らへの栽培漁業に関する啓発活動等を目的に、にかほ市金浦漁港を会場として、9月12日に第31回放流式を開催し、関係者となにかほ市立金浦小学校児童によるヒラメ・マダイの稚魚放流等を実施した。

また、協会ホームページでは、協会概要や事業報告等を掲載したほか、新着情報として各種苗の生産状況や放流情報を写真入りで発信した。

第 処務の概要

1 役員に関する事項

(1) 評議員

令和6年3月31日現在

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 等
評議員	遠藤 実	平成29. 6.27	秋田県内水面漁場管理委員会会長
同	工藤 裕紀	平成29. 6.27	秋田県漁業協同組合専務理事
同	田村 正	令和 5. 6.27	八峰町副町長
同	佐藤 清吾	令和 4. 6.29	能代市農林水産部長
同	檜森 定勝	令和元. 6.26	三種町副町長
同	湊 智志	令和 5. 6.27	男鹿市産業建設部長
同	小野 貴宏	令和 4. 6.29	潟上市産業建設部長
同	黒沢 亮	令和 5. 6.27	秋田市産業振興部長
同	齋藤 喜紀	令和 4. 6.29	由利本荘市農林水産部長
同	本田 雅之	平成30. 6.27	にかほ市副市長

任期は4年 令和6年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

(2) 理事・監事

令和6年3月31日現在

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 等
理事長	大竹 敦	令和 2. 6.29 (平成27. 6.13)	元秋田県水産振興センター所長 (理事就任年月日)
理 事	石井 好勝	平成27. 6.13	八峰町峰浜漁業協同組合代表理事組合長
同	大高 光晴	令和元. 6.26	能代市浅内漁業協同組合代表理事組合長
同	田中 保則	令和 5. 6.27	三種町八竜漁業協同組合副組合長理事
同	船木 律	平成27. 6.13	秋田県漁業協同組合常勤監事
同	小松 斉	平成29. 6.27	元全国広域漁船保険組合秋田県支所長
同	水谷 寿	令和 5. 6.27	(公財)秋田県栽培漁業協会(事務局長兼務)
監 事	夏井 大助	令和 5. 6.27	男鹿市農林水産課長
同	藤嶋 茂	平成27. 6.13	全国漁業信用基金協会理事

任期は2年 令和6年度事業決算承認にかかる定時評議員会終了時まで

2 職員に関する事項

令和6年3月31日現在

職 名	氏 名	採用年月日	担 当 業 務 等
事務局長	水谷 寿	令和 5. 4.1	事務関係全般・総括(専務理事兼務)
技術専門員	三浦 肇	令和 4.4.1(再)	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査
主任技術員	杉本 修	平成 8. 4.1	魚介類種苗生産・中間育成(象潟アワビ施設勤務)
技 術 員	佐藤 亮太	平成27. 4.1	魚介類種苗生産・中間育成・放流効果調査
技 術 員	高橋 宥人	令和 4. 4.1	魚介類種苗生産・中間育成(象潟アワビ施設勤務)

3 役員会に関する事項

(1) 理事会

開催日	議決事項及び議事の結果	出席者数
R5.5.29	議案第1号 令和4年度事業報告・貸借対照表・損益計算書 (正味財産増減計算書)及び財産目録承認の件 ・原案どおり承認 議案第2号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 項等の件 ・原案どおり決議	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 4名 監事出席数 1名
R5.6.28	議案第1号 理事長等の選任の件 ・理事互選により選任	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 4名 監事出席数 1名
R6.3.29	議案第1号 令和6年度事業計画書(案)、収支予算書(案)の 承認の件 ・原案どおり承認	現在理事数 7名 定足数 4名 出席数 6名 監事出席数 2名

(2) 評議員会

開催日	議決事項及び議事の結果	出席者数
R5.6.27	定時評議員会(書面決議) 議案第1号 令和4年度事業報告・貸借対照表・損益計算書(正 味財産増減計算書)及び財産目録承認の件 ・原案どおり承認 議案第2号 公益財団法人秋田県栽培漁業協会役員及び評議 員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正 の件 ・原案どおり決議 議案第3号 評議員の選任の件 ・原案どおり承認 議案第4号 理事の選任の件 ・原案どおり承認 議案第5号 監事の選任の件 ・原案どおり承認	現在評議員数 10名 定足数 6名 出席数 10名

4 契約に関する事項

契約締結日	契約の相手方	契約の概要
R5.3.22	秋田県水産振興センター所長	令和5年度水産振興センター種苗飼育等業務受託 契約期間 令和5年4月1日～6年3月31日 契約額 7,709,438円
R5.9.29	〃	同上業務 変更契約 変更後契約額 7,758,888円
R5.7.1	秋田県知事 (水産漁港課扱い)	蓄養殖推進体制構築事業業務委託 契約期間 令和5年7月1日～6年3月31日 契約額 2,000,000円